

工 事 損 害 写 真 説 明 表

工事前 調査年月日 年 月 日

工事後 調査年月日 年 月 日

家屋番号	1	物件 所在地	新宿区西新宿一丁目1 番1号			
構 造	木造二階建			損害の概要	土間破損、 基礎クラック等	
用 途	住宅	建築年月日	昭和〇年〇月〇日			
所有者名	東京 太郎					
調 査 員	事前	〇〇〇 △△△		立 会 者	事前	東京 太郎（了承済み）
	事後	〇〇〇 △△△			事後	東京 春子（妻）
写真 番号	撮影箇所		受注者による本補修時記入欄			
			本補修の内容	所有者 承諾有無	備考	
8	土間破損					
21	【本補修前】土間目地切れ					
23	【本補修前】土間目地切れ（拡大）					
27	基礎クラック拡大					
64	CB塀目地切れ					
65	CB塀目地切れ					
68	【本補修中】土間目地切れ					
69	【本補修中】土間目地切れ		土間目地隙間補修	有	承諾書類あり	

（注）【立会者】

- ・所有者に立ち会ってもらえない場合は、所有者名及び「了承済み」と記載する。
- ・所有者以外が立ち会った場合、立会者氏名及び所有者との関係を記載する。
- ・法人等の所有物件の場合、立会者の所属（課、係）及び立会者氏名を記載する。
- ・不動産業者や管理会社等の場合、会社名及び立会者氏名を記載する。

【写真番号・撮影箇所・受注者による本補修時記入欄】

- ・当該工事起因となる工事損害が撮影されている箇所のみ記載すること。
- ・工事損害を受注者が本補修した場合、本補修の内容、所有者の承諾有無を記入すること。（仮補修の場合は記入しない。）
- ・工事損害が発生していない場合、「工事損害なし」と記載すること。（A 4 タテ）